

子ども・若者育成プラン 成果指標の達成状況

(参考)

基本目標	施策の柱	成果指標	令和元年度末 目標	令和元年度末 実績	左記数値 時点	令和元年度 第3回 児童福祉専門分科会 (令和元年8月27日) での報告内容	左記数値 時点		
自ら考え、行動し 社会を担う人づく り	1	自己有用感を持った子ども・若者の育成	自分が誰かの役に立っていると思う子ども・若者の割合(自己有用感)	57%以上	52.6%	平成30年10月	同左	同左	
	2	知・徳・体のバランスのとれた子ども・若者の育成	学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合	小学生	88%以上	87.4%	平成31年4月	同左	同左
				中学生	84%以上	84.3%	平成31年4月	同左	同左
			静岡県が好きな児童・生徒の割合	81%以上	77.6%	平成30年10月	同左	同左	
子ども・若者を支 える環境づくり	3	困難を抱える子ども・若者と その家族への支援	子ども・若者相談センター等における不登校改善率	68%以上	62.1%	令和元年度末	60.5%	平成30年度末	
			子ども・若者相談センター等におけるひきこもり改善率	57%以上	63.3%	令和元年度末	64.1%	平成30年度末	
	4	非行防止と安全対策の推進	非行少年、ぐ犯少年の検挙・補導数(市内)	H25比 1.5%減少 (5,404件)	3,234件	令和元年12月	3,391件	平成30年12月	
子ども・若者の成 長をつなぐ連携・ 協働のネットワー クづくり	5	居場所づくりと社会参加 の推進	地域活動(自治会、町内会の行事)への児童・生徒の参加割合	74%以上	69.8%	平成30年10月	同左	同左	
			ボランティア活動への参加意欲のある生徒の割合	18%以上	15.7%	平成30年10月	同左	同左	
	6	子ども・若者の生活の場 におけるネットワークづく りの推進	児童生徒1人あたりの学校支援のボランティア活動参加者延べ人数	4.4人	4.7人	令和元年度末	4.9人	平成30年度末	
			困ったときの相談機関を知っている児童・生徒(小中高)の割合	45%以上	49.2%	平成30年10月	同左	同左	

※調査の手法や時期により、指標の一部は「令和元年度末実績」と「令和元年度 第3回 児童福祉専門分科会での報告内容」の数値が同一になっている。

※太文字は、令和元年度 第3回 児童福祉専門分科会報告より更新箇所。